



Dandelion

第54号

「神ちゃんフェスタ 2019 を終えて」

校長 木下 幹司

神ちゃんフェスタのねらいは、表現する喜びを味わい、仲間と協力する大切さに気づき、互いに認め合う態度を育てることにあります。ですから、学校行事の様々な場面で友だちと関わり、よりよい発表や作品に触れることで、「あんなふうになりたい」とか「あんな作品を作りたい」といったあこがれをもたせられたらと思います。

さて、今年のフェスタでの子どもたちの姿は、いかがでしたでしょうか。子どもたちは、これまでの学習から伝えたいことをみつけ、それを伝える方法を学び、何度も練習してきました。何分子どものことですので、不十分な点は否めません。しかし、子ども自身が“やってよかった”と思うことができれば、それが生涯にわたって自信を育むことにつながると私は思っています。発表に限らず作品展でも同様です。子ども自身が、がんばって作品を完成させ、その姿をお家の方に認めてもらって自信が育まれます。自分ではできなくても、他の子の良さに気付ける子もいます。それはそれで、物事の本質的な良さに気付く力が備わっていることであり、すごいことです。あすなる学級児童の作品“動物のお面”も力作揃いでした。まだご覧になられていない方がみえましたら、11月20日(水)～28日(木)市役所ロビーで実施される“わくわく展”をご覧いただければ幸いです。



全校合唱「気球に乗ってどこまでも」



あすなる動物園ようこそ!!

地域・保護者の皆様、神ちゃんフェスタのご参観ありがとうございました。

11/16 神ちゃんフェスタ ご参観ありがとうございました!



森のおみせやさん(1年)



ワクワク!おもちゃランド!(2年)



時間のとびら〜昔くらしをのぞいて〜(3年)



見つめよう!わたしたちの環境(4年)



めざせ!お米博士(5年)



Let's see the world in うらしまたろう〜英語劇〜(6年)

それぞれの学年が、学習したことを工夫して発表しました。とりわけ“6年生の発表は、手が込んでいて、感心した”という声が聞かれました。下校時、発表で使った道具を宝物のようにして持ち帰る子どもをたくさんみかけました。子どもたちの心の中に、神ちゃんフェスタが素敵な思い出として残ったことでしょう。

11/2 大府市小中音楽会

少人数ですが、まとまりのある素敵な演奏を愛三文化会館で披露しました。いろいろお客様から、“良かった”と褒めていただきました。



息をしっかりと吸って～音出しの様子 柔軟体操は効果バツグン!!



演奏を終えた、晴れやかな笑顔です!!

11/1 “神ちゃんギネス”をがんばっています!!



“とんでくぐって”



“ケンケンすもう”



“シューティング”

11/9 “まちほれワンワン” (知多メディアス)の収録が行われました!!



11/17 ふれあい歩け歩けウォークラリーが行われました。



神田コミ主催の、ふれあい歩け歩けウォークラリーが開催されました。

PTA 役員、子ども会の皆さんは運営に参加され、休日にもかかわらず、八面六臂の活躍でした。子ども達も、大変満足そうな顔をしていました。地域とつながることで、子どもたちは多くの大人の価値観に触れ、生きるために必要な学びを深めていくのですね。

かんちゃん日記



10/31の“どんぐり読書まつり”で、“^{じゅげむ}寿限無”を読んだ。
 全員で“^{じゅげむ}寿限無^{じゅげむ}五劫のすりきれ〜”と唱えた。
 “^{じゅげむ}寿限無”をうれしそうに口ずさむ姿はほほえましい。
 別の日、ある児童に「大きくなったら何になりたいの?」
 と聞くと、逆に「校長先生は何になりたいの?」とたずねられた。子どもの吸収力、発想力は実にすごい!!(驚)
 どう生きるのか、人としての永遠の課題である…。



♪寿限無寿限無、五劫のすりきれ〜♪

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。